

## カメラ用USBレンズヒーター 取扱い説明書

カメラ用USBレンズヒーター線及び接続USBケーブル 1本  
商品お渡し時にヒーター線とカメラ用USBレンズヒーター線専用接続USBケーブルは接続された状態でのお渡しになります。

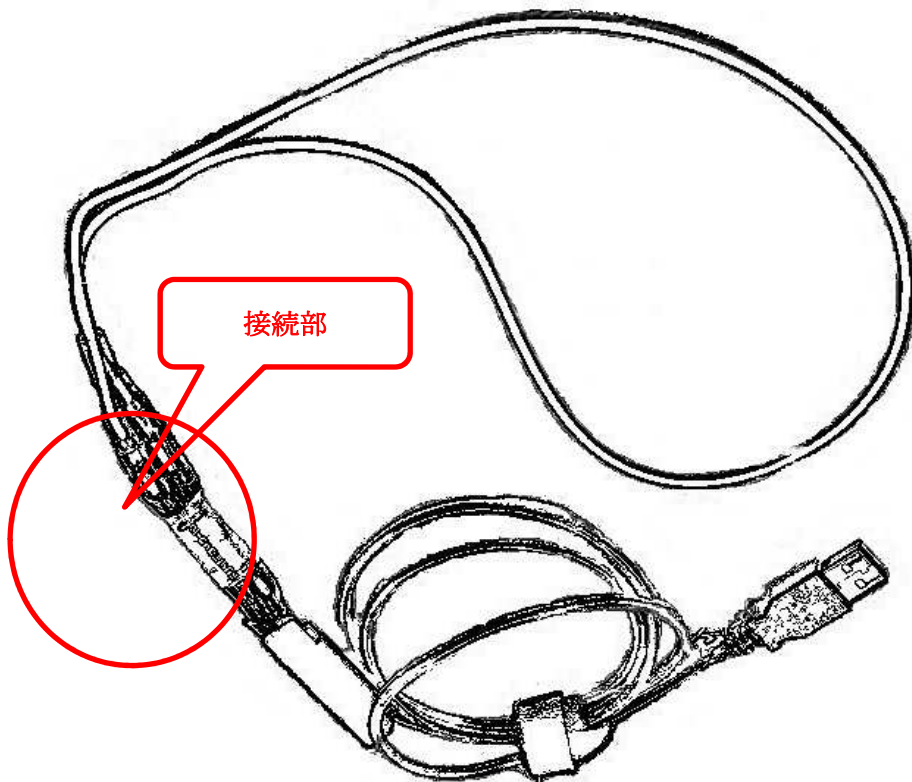
### 注意事項

使用温度や状況によっては効果が出ない場合も御座います。

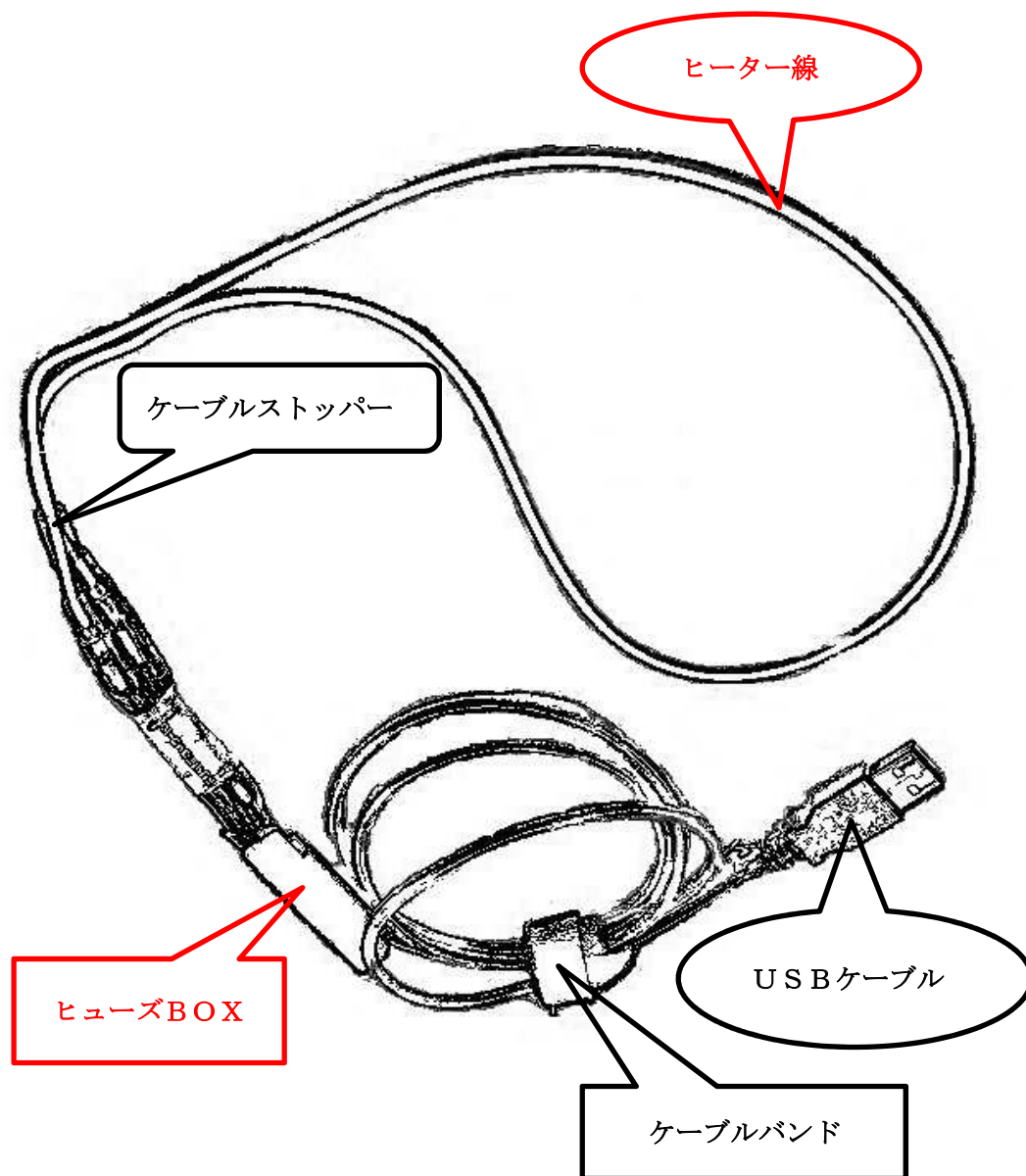
ヒーター線とヒーター線専用USBケーブルの接続口はUSB線側が細線の為、大変切断しやすくなっておりますので、取り外しをしないよう願いたします。

モバイルバッテリー以外のUSBポートに接続するのは発熱し発火する恐れがあり、大変危険ですのでおやめください。

乾電池でのご使用は、乾電池自体が発熱し、液漏れや発火する恐れが御座いますのでおやめください。



## 各部説明

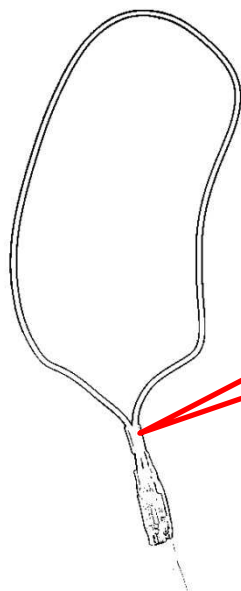


Panasonic社製 モバイルバッテリー QE-QL202にて約3時間動作致します。  
ヒューズBOX内のヒューズはミニガラス管2Aヒューズが入っております。  
ヒューズ交換の際はミニガラス管 2Aヒューズを入れてください。

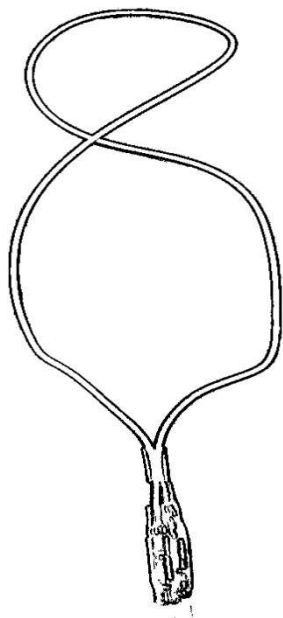
もしヒューズが切れ、交換しても切れる場合には、カメラレンズ用ヒーターや  
モバイルバッテリーの不具合が考えられますので、ご使用をおやめください。  
DC5V固定 1Aから2Aまでで動作確認をしております。  
それ以外の電圧や電流を流さないでください。

## カメラレンズへの取り付け方

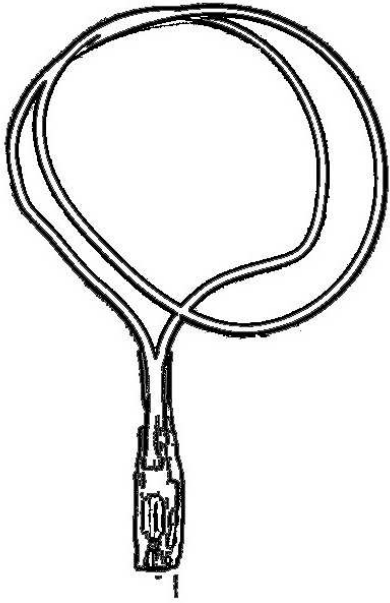
取り付けやすいように、あらかじめカメラを三脚に固定し、  
レンズフードを外して作業開始してくださいませうお願いいたします。



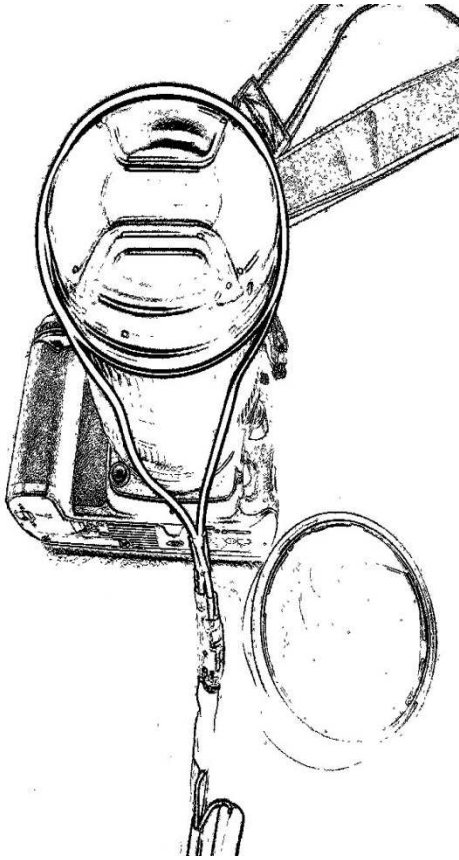
- ① カメラ用USBレンズヒーター線を伸ばしケーブルストッパーを下げます。



- ② ヒーター線を1回ひねります。



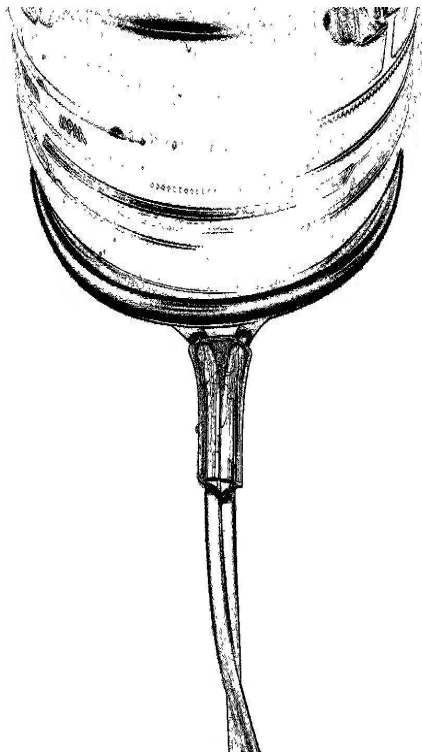
- ③ ひねったヒーター線を手前へ折り返します



- ④ 輪を作ったヒーター線をレンズに通します。

この時に出来るだけレンズの前玉寄りにヒーター線を配置してください。

レンズフードにヒーター線を巻くと、ヒーター線がずれて効果を発揮しない場合があります。ご注意ください。



- ⑤ ケーブルストッパーを上げて  
ヒーター線をレンズに固定  
します。

ご使用の状況に応じて、付属のケーブル  
バンドで余ったUSBケーブルを三脚  
等に固定するのも使えますのでご利用  
ください。

(図はわかりやすいように  
ヒーター線を下げて止めてあります。)

ヒーターの取外しは、ケーブルストッパーを下げ、レンズ前玉から  
ヒーター線を外してください。

レンズヒーターが前玉より装着できない場合は、レンズをボディに装  
着前に、レンズヒーターをマウント側より通してからレンズをボディ  
に装着してお使いください。

(レンズ径によってはヒーターが通らない場合もございます。)

## カメラ用 USB レンズヒーター装着イメージ図



### ヒーター線の一周巻

4月頃より、外気温度があがり、自然放熱しにくくなる為にヒーター線が発熱しすぎる場合があります。  
発熱しすぎる場合は、ヒーター線を二周巻にしてヒーター線の隙間を作るか、温度コントローラーをご使用ください。

必ず、ヒーター線は二周巻き以内でお使いください。  
巻きすぎますと、発熱しすぎて危険です。



<https://www.pcnv.net/hi-ta/>